

1 学期 終業式

みなさん今日は、1 学期が始まって106 日目、1 学期に授業があったのは、今日を含めて、75 日です。入学式や始業式のことを覚えていますか。あっという間の1 学期だった気がします。みなさんは、新しい学校生活や、自分の学年にも慣れてきたところでしょうか。

私の1 学期は、宮富小の発見と驚きがたくさんありました。

みなさんは、登校したら、職員室に顔を見せて「おはようございます」、下校前には「さようなら」とあいさつができます。朝は、水をかけたり、走ったり、縄跳びをしたり、草取りをしたりします。

1 年生は、先生がていねいに教えてくださって、最初から自分たちで給食当番をしていました。「大きなかぶ」の授業はとても感動しました。2 年生は、給食をよく食べます。教室から聞こえる、朝の歌が元気で、教室に行って踊ったこともありました。3. 4 年生は肝付町の小学校の先生方の目標になる、複式の授業をしています。先生の勉強のために研究授業をしました。5. 6 年生は、一丸となってリモート授業やダンスコンテストにチャレンジしています。下級生の名前をほとんど知っていて、登校中や学校生活の中で励ましたり、注意したり、教えてあげたりしていま

す。このようなみなさんが、元気に今日を迎えられたことがとてもうれしいです。全ての先生方、保護者の皆さまも、同じ気持ちです。

さて、7月になってから、校長室の横に「宮っ子のこころの木」を貼りました。みなさんが与えてくれた勇気は、

学習や学校に関する勇気

健康や安全に関する勇気

家族や友だち、周りの人に関する勇気

習いごとに関する勇気

自分のことを考えた勇気などがありました。叶えたい夢を書いてくれた人もいました。

実は、みなさんが書いてくれた勇気には、夏休み中に、忘れないでいてほしい、守ってほしい、挑戦してほしい、と私が願っていることがたくさんありました。いくつか紹介します。

- ・先生の言うことを聞く
- ・泳ぐ、泳げるようになる
- ・漢字や算数をがんばる。自学をいっぱいする
- ・長い本（苦手な本）を読む
- ・嫌いなものが食べられるようになる
- ・みんなの安全や平和を考えて行動する過ごす
- ・お手伝いをする
- ・誰にでもあいさつができる
- ・バスの運転手さんに「ありがとう」を言う
- ・みんなや友だちと仲良くする。遊ぶ
- ・苦手なことに挑戦する

などです。校長室の横にまとめて張り出していますので、見たり、読んでもらったりしてください。一人でたくさんの勇気を見つけられた人もいました。

また、ある人は、勇気が分からない。と、私に話しかけてくれました。

「がっかりしてめそめそしてどうしたんだい。太陽みたいに笑う君はどこかい」この歌詞のように、大人も子供も、悩んだり、悲しんだりすることがあります。いつも勇気があるわけではありません。つらい時もあります。そんな時は、

「つらいときはいつだってそばにいるから」のように、そばにいる人に話してみる。恥ずかしいことではありません。それも勇気です。誰かと話したり、遊んだり、勉強をしたりしながら、みなさんは少しずつ勇気を見つけていきます。きっとつらいことを乗り越えていけます。自分の勇気が分からないと話してくれた人は、自分の気持ちを人に話せる、相談できる勇気を持っていると、気付いてほしいです。

2学期の始業式では、勇気が出せた自分のことが好きだと思える人が増えてほしい。そう思っています。

最後に、大切なことを言います。

学校での過ごし方、登下校の様子を見ていると、ふざけたり、夢中になりすぎたりして、交通

事故や、海・川・池などで事故に合いそうな人・・・いますよ。ゲームやタブレットを使う時の約束を守れずに遅くまで起きて、朝寝坊をしそうな人・・・いますよ。

熱中症やインフルエンザなどの病気もあります。大雨や雷、台風などの自然の力による災害も怖いのです。体調を崩さず、決して、自分の命を危険な目に合わさないよう、考えて行動してください。

命はひとりの体にひとつだけです。ひとつの命が止まったから、次の命と交換とはいきません。周りの人の命も同じです。このことを絶対に忘れないように。お願いします。

明日から長い夏休みに入ります。担任の先生や家族の方たちのお話をよく聞いて、約束を守って、楽しい夏休みにしましょう。

以上で、終わります。